平成28年度

地域福祉・ボランティア 事業報告集



地域福祉推進のマスコット のみんちゃん

社会福祉法人 能美市社会福祉協議会

平成 28 年度地域福祉・ボランティア事業報告集 目 次

項目	ページ	
I. 市民の参加と協力を得た組織運営		
①理事会・評議員会の開催	3 P	
②会員会費募集の推進	3 P	
③能美市地域福祉活動計画 第2次の推進(4年目)	3 P	
④広報誌の発行やホームページ運営による情報発信	3 P	
Ⅱ.福祉意識の醸成の働きかけ		
⑤社会福祉大会等の開催や福祉意識啓発の活動	4 GD	
・社会福祉大会 ・地域福祉のつどい ・春まちぽかぽかプロジェクト	4~6P	
⑥交流を中心としたふれあい福祉事業		
・ふれあい福祉運動会		
・聴覚に障がいのある方のつどい「福耳ネット」		
・視覚に障がいのある方のつどい「ぬくもりサロン」	6,7P	
・こころに寄り添える人づくり講座		
·福祉施設地域連携事業		
…地域福祉実践セミナー、市内福祉施設職員研修会		
⑦福祉団体や福祉活動グループの活動支援		
・老人クラブ連合会の支援		
・身体障害者福祉協議会の支援		
・母子寡婦福祉連合会の支援		
・民生委員児童委員協議会の支援	8 P	
・福祉活動グループの支援		
まだまだ元気な高齢者サポートグループ「ほがらか会」の支援		
地域(まち)で障がいを考える会「ともろっさ・能美」の支援		
メモリーケア・ネットワーク能美(MCN)への参加		
⑧愛の福祉基金	8 P	
Ⅲ. 地域の支えあい体制づくりの推進		
⑨見守りネットワークの構築	9 P	
⑨-1 地域福祉委員会の設置と活動支援	9,10P	
⑨-2 福祉推進員の設置(委嘱)と活動支援	10P	
⑨-3 いきいきサロンの活動支援	11P	
⑨-4 ふれあい弁当の実施	11P	
⑨-5 子育て応援弁当の実施	12P	
⑨-6 産前・産後子育て応援ヘルパー派遣事業の実施	12P	
⑨-7 一人暮らし高齢者昼食会・おでかけサロンの実施	12P	
⑨-8 音訳テープの提供	12P	
⑨-9 傾聴ボランティアの派遣と活動支援	13P	
⑨-10 能美市民防災ネットワークの活動支援	13P	
⑨-11 歳末時のお見舞金贈呈	13P	

項 目	ページ
⑨-12 買い物弱者支援活動の支援	14P
⑨-13 まちのお店やさん・企業・事業所の見守り活動の支援	14P
⑨-14 生活援助員が要援護者の見守りや介護予防の取り組み支援	14P
⑩生活支援・介護予防・社会参加への取り組み	15P
⑩-1 生活支援サービス推進協議体の運営	15P
⑩-2 地域の助け合い体制づくりの支援	15P
⑩-3 たすけあい・ライフサポーター活動支援講座の開催	16P
⑪同じ立場の方々の支えあいや交流活動の支援	
・ほっとあんしんサロン	
・ふれあい喫茶	16P
・親子サロンとママ友相談	
・絵本カフェ・のみん広場	
⑫安心・安全のための各種相談	17P
⑫-1 心配ごと相談	17P
⑫-2 弁護士無料法律相談	17P
⑫-3 行政書士無料相談	17P
⑫-4 行政書士無料講習会	17P
⑫-5 能美市福祉資金の貸付	18P
⑫-6 石川県生活福祉資金の窓口	18P
⑫-7 福祉サービス利用支援事業	18P
⑬ボランティア・コミュニティ活動支援センターの運営	19P
③-1 登録・ニーズ受付・相談・斡旋・保険加入	19P
≪登録グループ一覧≫	20~23P
⑬-2 ボランティア講座の開催	24,25P
⑬-3 能美市民ボランティアフェスティバルの開催	25P
⑬-4 ボランティアグループ活動支援(助成金)	26P
⑬-5 福祉協力校の活動支援	27P
⑬-6 能美市ボランティア連絡協議会及び各地区の活動支援	27P
⑬-7 ボランティア情報発信	27P
⑬-8 ボランティア器材の貸出し<用品一覧>	28P
⑬-9 能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターが	29P
関わっている収集物について	201
⑭ファミリー・サポート・センターの運営	30P
15中・高年の生きがいと健康づくりを通じた介護予防の活動支援	31P
⑯老人福祉センター等の指定管理、運営	31P
Ⅳ. 在宅福祉サービスの提供	1
①福祉移送サービス(外出支援サービス)	32P
⑱生活支援ヘルパー派遣	32P
V. 能美市寺井高齢者支援センターの運営	32P
VI. 能美市社会福祉協議会 お問い合わせ先一覧	33P

Ⅰ 市民の参加と協力を得た組織運営

① 理事会・評議員会の開催

理事会、評議員会や役職員研修を開催し、市民が参加協力して地域福祉を推進する団体である社会福祉協議会を運営し、協議し合う機会をつくった。

理事会 (第46回~50回) 5回開催

評議員会 (第45回~49回) 5回開催

監查会 1回開催

② 会員会費募集の推進

推進月間(7月)に取り組み、まちぐるみで地域福祉活動を進める気運を盛り上げた。

正会員実積 住民会員数 720名 金額 720,000円

組織・団体・法人 76団体

450,000円

賛助会員実積

個人会員数 3,504名 企業・団体 257団体 1,956,022円 831,000円 総額 3,957,022円

③ 能美市地域福祉活動計画 第2次の推進 (4年目)

行政と連携し、多くの市民の参加と協力を得て、能美市地域福祉活動計画(平成25~29年度)第2次計画の4年目としての取り組みを推進した。

第2次計画推進

- 推進する3つの委員会・・・31回開催
 - ・こころに寄り添える人づくり委員会
 - ・地域見守りネットワークづくり委員会
 - ・支えあいのしくみづくり委員会



- あたたかい地域づくりの会 理事会・・・3回開催
- 評価委員会・・・2回開催
- 〇 市民への報告の機会・・・「春 まち ぽかぽか プロジェクト」 を開催。 $2月25日(土)\sim3月5日(日)の9日間、24のプログラムを実施した。$

④ 広報誌の発行やホームページ運営による情報発信

広報誌「ほほえみ」の発行(年4回)やホームページを運営し、地域福祉活動やボランティア活動の啓発と情報を発信した。

- 〇 ほほえみ第44号(6月1日発行)・・・平成28年度能美市社会福祉協議会事業計画、予算の報告・職員紹介他
- 〇 ほほえみ第45号(9月1日発行)・・たすけあい・ライフサポーター活動支援講座開講他
- 〇 ほほえみ第46号(12月1日発行)・地域福祉委員会活動ヒント探し講座の報告、新総合事業始まる、能美市生活支援サービス推進協議体の会議報告他
- 〇 ほほえみ第47号(3月1日発行)・・・春まちぽかぽかプロジェクト開催、地域助け合い活動整備事業報告他

II 福祉意識の醸成の働きかけ

⑤ 社会福祉大会等の開催や福祉意識啓発の活動

各種大会やつどいを開催し、市民の福祉意識の啓発し、地域での支え合いや助け合いの活動への参加を促した。

活	動への参加を促した。			
	大会や集いの名称	期日・会場	参加者数	備考
	第12回 能美市社会福祉大会	7月31日 (日)	360名	社会福祉功労者表彰(25名7団体)(敬称略) <u>社会福祉活動者・団体 3団体</u> ほがらか会(代表 栗山よしみ 会員数30名) 能美マジック教室(代表 南野康男 会員数20名) KONOHA WINDS(代表 谷口裕利子 会員数10名)
	※能美市民ボランティアフェスティバルと併せて開催	根上総合文化会館		社会福祉団体役職員 6名 中川 幹夫(能美市老人クラブ連合会) 白江 毅 (能美市身体障害者福祉協議会) 本谷真由美(能美市身体障害者福祉協議会) 南 文夫(能美市遺族会) 鍋谷 俊秋(能美市遺族会) 中村 俊邦(能美市遺族会)
1				社会福祉施設役職員 19名 地中真由子ばニュール根上前・渡辺 裕子ばニュール根上前 九谷悠紀子ばニュール根上前・下出 裕美ばニュール根上前 荒納 由佳ばニュール根上前・東 智恵ばニュール根上前 津幡 広美ばニュール根上前・泉 奈穂子ばニュール根上前 上田 正美ばニュール根上前・江田 光暁ばニュール根上前 九田 亜矢ばニュール根上前 ・ 現田 和枝(湯寿園)・ 田 無 (湯寿園)・ 二口早智子(湯寿園)・ 田田 紋美(湯寿園)・ 森田 智子(熊美市立保育園)・ 北 ゆかり(能美市立保育園)・田中亜貴子(熊美市立保育園) 元谷 育世(能美市立保育園)
				奨励賞4団体牛島町いきいきサロン、いきいきサロンこながの 小杉ふれあいサークル、新保町いきいきサロン
				住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう普段の暮らしの中にある「ゆるやかな見守りや 支え合い」を確認し合い、つながることの大切さを学 んだ。
	地域福祉のつどい	3月5日	81名	【基調講演】 「"見守り"でつながる地域」 仙台白百合女子大学人間学部准教授 志水田鶴子氏
2	※春まちぽかぽかプ ロジェクト最終 日	(日) 寺井地区 公民館		【活動紹介】「ちょっとした見守り」のいろいろ ・郵便配達・・・能美部会 寺井郵便局長 酒田伸夫氏 ・新聞配達・・・(有)北国新聞根上東部販売代表取締役 南 信弘氏 ・ふれあい弁当・・ちどり会代表 室 民子氏 ・傾聴訪問・傾聴ボランティア連絡会「うなづき」代表 河村恵美子氏 ・高齢者支援センター・・・寺井高齢者支援センター 浅田直実氏
				第一

■ 「春まちぽかぽかプロジェクト」く能美力×我が事・丸ごと>開催

地域の支え合い等の多様なプログラムを取り上げ、市民の話し合いを創出し、地域福祉 や共生意識を盛り上げた。

プログラム1~4 第 2次能美市地域福祉活動計画を推進する3委員会の取り組みを理解する機会

プログラム5~23 市民の支え合いや助け合いの活動について話し合う機会

プログラム24 皆さんの温かい気持ちが形となり地域に活かされる表彰式等

【開催期間】2月25日(土)~3月5日(日) 9日間

【参加者数】延べ1、721名



【「能美たすかったわ~大賞」「能美ぽかぽかフォトコンテスト」の表彰式】

3月5日(日)「地域福祉のつどい」の開催に併せて行った。

◆「能美たすかったわ~大賞」応募総数106作品(一般32作品、小学生の部74作品)

大 賞 新村 明子 (和光台) (敬称略)

作品 『バスに買い物袋を忘れた。中には生物(なまもの)他 色々。諦めていた時三日後バスに乗ると私の買い 物袋が運転席の後ろに置いてあるではないか。 中には手紙と生物の代金。なんて親切!!慣れない土地が大好きになりました。』

一般の部 優秀賞 鈴木 和博 (大成町) リ 杉本 裕香 (浜町)

小学生の部 優秀賞 清水 柚季 (宮竹小4年)

リ 鈴木 心結 (宮竹小4年) リ 宮崎 絵海 (和気小4年)



◆「能美ぽかぽかフォトコンテスト」応募総数25作品

最優秀 ぽかぽか賞 中澤 由希子(福岡町)作品名「2さいのおたんじょうびおめでとう!」 優 秀 あったか賞 池田 佳寿子(宮竹町)作品名「いとこっていいなぁ♡」

青山 住代 (泉台町)作品名「OBが子どもを連れて遊びに来ました。」



"





「2さいのおたんじょうびおめでとう!」

「いとこっていいなぁ♡」

「OBが子どもを連れて遊びに来ました。」

◆ランチタイムコンサート

能美市手をつなぐ育成会「ラゼールクラブ」や 能美地域活動センター「はまかぜ」の38名が 歌や踊りを披露した。





⑥ 交流を中心としたふれあい福祉事業

交流を中心としたふれあい福祉事業や福祉専門職の資質向上のための交流研修を実施し、地域における「福祉意識」を盛り上げると共に、専門職の力を地域で活かすように働きかけた。

ふれあい福祉運動会

1

※高齢・障がいのある方等のスポーツへの参加とボランティアとのふれあい交流

6月28日

(日) 根上総合 文化会館

425名

※福祉関係団体により実施 準備会1回、実行委員会3回



2	聴覚に障がいのある方のつどい 「福耳ネット」 ※耳が聞こえにくい方の集う場と、仲間づくりの活動を支援	年間 12 回 第4水曜日 寺井地区 公民館	交流や障害者サービスにかかる情報交換。 要約筆記サークルみみずく協力。
3	視覚に障がいのある方のつどい 「ぬくもりサロン」※視覚に障がいのある方の集う 場と、仲間づくりの活動を支援	①10月8日(土) 能美市ふれあい プラザ ②12月3日(土) 根上総合文化会館 8名	交流や障害者サービスにかかる情報交換。
4	こころに寄り添える人づくり講座 (全4回) 地域福祉活動計画こころに寄り添 える人づくり委員会と、 ともろっさ・能美との共催 ※第4回目は「春まちぽかぽかプ ロジェクト」のプログラム3と して	① 1月18日(水) NPO 法人 障害 一 ビス事業所「日 1 8 日 1 世 2 2 月 6 活 ま 数 日 2 2 月 5 世 3 2 月 3 2 月 3 万 5 世 5 世 5 世 5 世 5 世 5 世 5 世 5 世 5 世 5	施設職員との交流を通じて話し合った。 ①「知的障がい」って? ②「精神障がい」って? ③「自閉症」って?
5	〈福祉施設地域連携事業〉 福祉施設が地域の一員として、地域福祉を推進すとして実施。 ① 「その人らしい地域での暮らしために〜地域とあるために〜地域資源活用法を学ぶ〜」 ② 「地域福祉・ボランティアの理解促進研修会」	① 11月15日 (火) 能美市のザ 25名② 1月20日 (金) 能美市のザ 13名	 I.講義「その人らしい地域でのというでのはは、というでも、というでも、というでのは、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない

⑦ 福祉団体や福祉活動グループの活動支援

福祉団体、福祉活動グループの組織活動を支援し、市民や団体の会員相互のふれあい交流事業や福祉のまちづくり活動への働きかけ、福祉意識の醸成を図った。

- **老人クラブ連合会の支援**(市連合会と3支部の事務局担当)
- **身体障害者福祉協議会の支援**(市協議会と3支部の事務局担当)
- **母子寡婦福祉連合会の支援**(事務局担当)
- 民生委員児童委員協議会の支援(市協議会と3地区の事務局担当)

◇まだまだ元気な高齢者サポートグループ「ほがらか会」の支援 (事務局担当)

市民提案型協働事業「閉じこもり予防ミニデイサービス」として、地域のボランティアと閉じこもりがちで虚弱な高齢者が、軽いレクリエーションなどを通した交流を中心に、仲間づくりと社会参加をすすめた。

【開催数・利用者数】

(根上会場) 47回(毎週木曜日)延べ215名 能美市老人福祉センター「白寿会館」

(寺井会場) 50回(毎週金曜日)延べ311名 寺井老人福祉センター「亀齢荘」

(辰口会場) 49回(毎週火曜日) 延べ290名 辰口福祉会館

◇地域(まち)で障がいを考える会「ともろっさ・能美」の支援(事務局担当)

【定例会】11回

【事業】障がいを持つ方に対して"相手のことを想い"、"気持ちの面で寄り添う" 関わり方を考える機会として、「こころにより添える人づくり講座」を 開催した。(7ページに掲載)

◇メモリー・ケア・ネットワーク能美(MCN)への参加

在宅医療・介護連携の専門部会として位置付けられ、そのメンバーとしてオール能美市体制に協力した。

【会議への参加回数】 25回

(事業】医療連携体制、医療・介護連携、認知症対策の3つのグループで、在宅でも安心して生活できる医療・介護の体制づくりを目的とした協議および事例検討会の実施。

また、平成29年3月2日に開催された「医療・介護・保健・地域の連携会議」の開催協力し、MCNとしての取り組みの報告を行った。

8 愛の福祉基金

市民の善意による寄付を愛の福祉基金として受け入れた。

6件 総額 230,000 円

III 地域の支えあい体制づくりの推進

9見守りネットワークの構築

⑨-1 地域福祉委員会の設置と活動支援

各町会、町内会単位で地域(地区)福祉委員会が設置され、一人暮らし高齢者や障がいのある人など、支援を必要とする人が安心して暮らせるように、地域住民で見守り、支援する活動を行っている。社会福祉協議会では、地域(地区)福祉委員会の活動を支援するため、地域福祉委員会活動ヒント探し講座を開催しています。

■地域(地区)福祉委員会への活動支援

設置数……92か所

根上地区設置数・・・21か所 寺井地区設置数・・・24か所 辰口地区設置数・・・47か所

活動費として 各10,00円を助成した。

連絡、調整等の支援のため、各地域福祉委員会へ職員が78回出向いた。

■地域福祉委員会活動ヒント探し講座の開催

講座名	受講者実績	実施期日·回数	会 場
	26町(内)会より受講者の推薦があり、 受講修了者38名を地域福祉委員会活 動推進員に登録した。(登録累計249名)	7月22日~ 10月21日 (全5回)	寺井地区公民館、 辰口福祉会館、 根上総合文化会館で講義 各町(内)会で実習
入門編	【講座内容】 ①開講式と講義『地域での支えあい体制講師 内 慶瑞氏(金城大学社会福祉等) ②講義『地域で支援を必要としている人いることを学ぼう!』 【高齢者について】 講師 宮下 は、	学部 教授) たちの福祉制度と の の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	: 地域で必要とされて (*やき支援室)) 話し合ってみよう』

講座名	受講者実績	実施期日·回数	会 場
	地域福祉委員会活動推進員のいる町(内) 会6町(内)会 20名受講 (赤井町、高坂町・根上町、寺井中町、 緑町、荒屋町、和光台)	9月6日~ 11月15日 (月1回全3回)	能美市ふれあいプラザ 及び各町(内)会での 実習
	【講座内容】 ① 講義『地域福祉委員会活動における伯	ミ民流支えあいマ	ップづくりの目的と

実践編

- ① 講義『地域福祉委員会活動における住民流支えあいマップづくりの目的と 手法を学ぶ』講師 木原孝久氏 (住民流福祉総合研究所長)
- ② 実習『わが町で住民流支えあいマップづくりを 実践する!』





活動 推進 会議

前年度までに実践編を終了した35町(内)会が参加した会議

大成町・西任田町・浜町・山口町・中庄町・西二口町・五間堂町・道林町・吉原町・

大浜町・中町・九谷町・泉台町・寺井町横町・

新保町・東任田町・粟生町・牛島町・吉光町・

末信町・大長野町・佐野町・緑が丘・松が岡・

宮竹町・和気町・三ツ屋町・鍋谷町・火釜町・

岩本町・下開発町・来丸町・三ツ口町・

倉重町・下徳山町



①7月28日 能美市ふれあいプラザ59名

- ・能美市の地域包括ケアシステム構築 において、住民ができること・めざ すことを確認した。
- •「助け合い活動の一覧表」活用の説明。
- ・地域での助け合い活動の事例報告 西二ロ町の報告を基に、各町会の今年度 の重点的な取り組みの意見交換
- ②2月11日 寺井地区公民館184名 「地域福祉委員会での支え合い活動 を進めるセミナー」(地域福祉委員会 活動推進会議 合同開催)
- ◆能美市における地域福祉委員会について
- 基調講演「介護保険改正と地域福祉委員 会活動」

講師:同志社大学社会学部准教授 永田祐氏

- 市説明
 - ①地域福祉委員会について(福祉課)
 - ②地域助け合い活動基盤整備事業について(高齢者かがやき支援室)
- ・事例紹介 寺井町九谷町・西二口町 その地域に応じた住民主体の助け合い の必要性に対する理解を深めた。

9-2 福祉推進員の設置(委嘱)と活動の支援

町会、町内会単位で福祉推進員119名を委嘱しており(任期2年 平成30年3月31日まで)、地域福祉委員会の活動研修会や交流会への参加の機会をつくり、その活動を支援した。

根上地区 31名

寺井地区 41名

辰口地区 50名

計 122名

9-3 いきいきサロンの活動支援

町会、町内会単位で行われている高齢者等の閉じこもり予防や見守りの集い、いきいきサロンの活動費の助成や研修会の開催、講師を紹介するなど、必要な支援を行った。

根上地区	設置数 20	開催回数323回
	延べ参加者数	6,840名
	延ベボランティア数	2,068名
寺井地区	設置数 21	開催回数365回
	延べ参加者数	6,333名
	延ベボランティア数	1,563名
辰口地区	設置数 35	開催回数391回
	延べ参加者数	6,877名
	延ベボランティア数	1,793名
いきいきサロン活	動費の助成総額 3	, 155, 200円
	(財源は、市社会社	福祉協議会会員会費)



●『いきいきサロンボランティア研修会~いきいきサロンで取り組む介護予防~』

日時:8月18日(木)13:30~15:00

会場:寺井地区公民館

講演:「爺力(ジリキ)と婆力(バリキ)で

いのちをつなぐ」

講師:石川県各種女性団体協議会会長 常光利惠氏

参加者:88名



9-4 ふれあい弁当の実施

ボランティアが調理した手づくりお弁当を一人暮らし高齢者等にお届けし、ふれあいながら安否確認の声かけなどを行った。

【対象者】満65歳以上一人暮らし高齢者等

【利用回数】1名につき、月2回まで利用可

【利用料】1食200円

根上地区	月2回(第2・4金曜日)	220	
	延べ提供食数	337食	
	延べ協力ボランティア数	363名	
寺井地区	月2回(第1・3水曜日)	220	
	延べ提供食数	632食	
	延べ協力ボランティア数	436名	
辰口地区	月2回(第2・4火曜日)	220	
	延べ提供食数	624食	
	延べ協力ボランティア数	620名	

・中学生のボランティア活動として弁当配達によるふれあい訪問を実施。

根上地区 2月24日(ひな弁当) 根上中学生 68名協力 寺井地区11月16日(もみじ弁当)寺井中学生 50名協力 辰口地区 2月14日(ひな弁当) 辰口中学生112名協力

・寺井高校JRC部のボランティア活動として、

延べ配達協力ボランティア数



48名

⑨-5 子育て応援弁当の実施

産前から産後2カ月までの方がいる核家族世帯の対し、「子育て応援弁当」を配達し、 子育てを地域で応援した。

【対象者】産前から産後2カ月までのママとその家族(原則 核家族のため支援を受けられない方)

【利用回数】第1・3水曜日、第2・4火曜日、第2・4金曜日 毎月6回(年間66回)

【利 用 料】1食250円(1世帯2食まで)

・利用実績 延べ提供食数 487食 利用実人数 31名

9-6 産前・産後子育で応援ヘルパー派遣事業の実施

産前の体調不良等または産後間もない時期、家族から援助を受けられない方などに、 家事または育児の手伝いを行う子育て応援ヘルパーを派遣した。

【対 象 者】 ・産前は、強いつわり、切迫流産、多胎等で安静が必要な方

・産後2か月までは、希望する方

・ 産後2か月以降は、育児に不安がある方など

【内 容】 ご自宅にて、日常生活に必要な簡単な家事・育児についてお手伝いします。

【利用時間】 8:30 ~ 17:00 (土日祝日含む)

利用料	課税世帯	非課税世帯	※1 1日の利用は最大4時間とします。
最初の1時間	600円	300円	※2 年末年始12/29~1/3を除き
30 分毎追加	300円	150円	ます。

- ・利用実人数 6名(延べ利用日数 52日間)
- ・子育て応援ヘルパー登録者数 24名

⑨-7 一人暮らし高齢者昼食会・おでかけサロンの実施

一人暮らし高齢者の社会参加と仲間づくりの機会として、地域(地区)福祉委員会等が 実施する「一人暮らし高齢者昼食会」および「おでかけサロン」へその費用の一部を助成 した。

【開催方法】各地域(地区)福祉委員会ごとに、いきいきサロンなどと併せて開催

事業名	助成額	実施 町(内)会	参加者数
一人暮らし高齢者昼食会	対象者1名あたり 700円を助成	48 町(内)会	356名
おでかけサロン	1町(内)会 6,500円 を助成	20町(内)会	439名

9−8 音訳テープの提供

音訳ボランティア(音訳ボランティアたんぽぽ)が作成した、広報誌等の音訳テープを、視覚に障がいのある人に届け、地域社会等の情報提供に取り組んだ。

利用者 4名 各図書館に音訳テープを設置

- 市広報誌「広報のみ」
- 市議会だより「のみだより」
- ・社協広報誌「ほほえみ」
- ボランティア情報誌「ボラ♥はぁと」

9-9 傾聴ボランティアの派遣と活動支援

高齢者の話を傾聴することで安心感を持っていただき、地域での孤立を防ぐため、傾聴の手法を学んでいるボランティアを一人暮らし高齢者又は日中独居の高齢者宅へ派遣した。

■傾聴ボランティアを高齢者宅へ派遣

【対象者】11名(一人暮らし又は日中独居の高齢者)

【訪問回数】年間 88回 (月1回を基本)

【実施場所】対象者の自宅

◆傾聴ボランティア連絡会「うなづき」の連絡会と 専門研修を支援(事務局担当)

【登録者】傾聴手法を学んでいる40名

【連絡会】年間 6回(2か月に一回) 内2回は専門研修

【開催場所】能美市ふれあいプラザ

◆市民向け啓発研修を支援 (「春 まち ぽかぽか プロジェクト」のプログラム23として)

【参加者】29名

【開催場所】能美市根上総合文化会館

【講 義】「話せることは大きな安心感!「傾聴」を学び、地域で活かそう!」 講師:財団法人メンタルケア協会 指導精神対話士 坂尻 他津子氏

9-10 能美市民防災ネットワークの活動支援

町(内)会や壮年団、婦人会、民生委員児童委員、ボランティア、防災士などが集まり、 日頃から情報を共有し「市民の防災意識の普及」を目的に活動している「能美市民防 災ネットワーク」の活動を支援した。

【定例会】5回

【自主研修会】3回(災害時の避難所運営について等)

【出前講座講師派遣】8回(町会やいきいきサロン、婦人会などへ)



⑨-11 歳末時のお見舞金の贈呈

歳末時に、民生委員児童委員の協力を得て実施した。

【対 象 者】市内在住の生活困窮者や施設入所者等(生保受給者は除く)

【実施期日】12月6日~12月31日

【贈呈実積と総額】301件 1,505,000円 (一律5,000円)

【財源】共同募金歳末たすけあい募金



9-12 買い物弱者支援活動の支援

地域の福祉課題である「買い物弱者」支援の移動販売活動に取り組む市商工女性まちづ くり研究会の活動を支援した。

【移動販売活動回数】年間22回 月2回 (8月は休み)

【支援内容】市商工女性部まちづくり研究会と移動販売受入れを望む中山間地等の町(内) 会との連絡調整を図り、助け合い活動の充実・継続を支援した。

【訪問町(内)会】鍋谷町・金剛寺町・寺畠町・坪野町・岩本町・灯台笹町・三ツロ町・緑が丘(緑が丘 はいきいきサロン会場)・佐野町・寺井老人福祉センター亀齢荘・能美市ふれあい プラザ

◆市民向け啓発活動を支援(「春まちぽかぽかプロジェクト」プログラム14として) 「全国表彰された移動販売の活動を知ろう」 35名参加





まちのお店やさん・企業・事業所の見守り活動の支援 9-13

のみ商業協同組合が実施する見守り活動研修会の企画・運営協力を行った。

【テ ー マ】お店やさんの認知症学習会~地域の見守り活動を考えよう~

【開催日】2月27日(月)19:30~21:00

【開催場所】能美市ふれあいプラザ

【講 師】能美市認知症キャラバン・メイト

【参加人数】22名



⑨-14 生活援助員が要援護者の見守りや介護予防の取り組み支援

生活援助員(ヘルパーステーション能美の介護福祉士)が、地域の情報と連携しながら、 要援護者の見守りや、いきいきサロン等の出前講座の講師、各種計画の委員会への出席等 を通じて、介護予防や生活支援の活動を支援した。

・安否確認のための要援護者一声訪問 139件

・介護予防出前講座の講師

9 🗆

• 能美市地域福祉活動計画地域見守りネットワークづくり委員会

110

⑩ 生活支援・介護予防・社会参加への取り組み

⑩-1 生活支援サービス推進協議体の運営

介護保険制度の改正による、地域包括ケアシステム構築をすすめる能美市から受託し、 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせることを目的に「生活支援サービス推進協議体」 (以下「協議体」)を運営した。

◆ 協議体委員 15名 任期は平成27年12月21日~平成30年3月31日

◆ 協議体会議 5回開催

生活支援や介護予防活動にかかる関係団体等が参画し、定期的な情報共有や連携強化を図った。

	月日	会 場	参加者数	内 容
1	8月4日 (木)	能美市 ふれあい プラザ	20名 委員13 他 7	・各分科会報告及び意見交換 西二ロ町ほほえみネット活動紹介助け合い活動の 継続性 (有償・無償)の考え方について意見交換 ・地域ニーズ資料を基に意見交換
2	9月26日 (月)	能美市 ふれあい プラザ	21名 委員11 他 10	・新総合事業(H28.10本格実施)詳細説明 ・各分科会報告及び「対価」の考え方について意見交換 ・生活支援に関する地域ニーズの動き等報告(交 通対策、ポイント制等) ・買い物配達のアンケート実施報告等
3	12月13日 (火)	能美市 ふれあい プラザ	23名 委員14 他 9	新総合事業の状況報告各分科会報告及び情報交換生活支援に関する地域ニーズやその対応について情報交換市民向け報告会の企画承認
4	1月17日 (火)	能美市 ふれあい プラザ	22名 委員12 他 10	・各分科会報告及び情報交換 ・生活支援に関する地域ニーズやその対応につい て情報交換まとめ ・移動サービスに関する検討 ・市民向け報告会の内容検討
5	2月28日 (火)	能美市 ふれあい プラザ	24名 委員12 他 12	市民への報告会 90名参加 春まちぽかぽかプロジェクトの プログラム 12【協議体の拡大版】 ・協議内容紹介 ・参加者からの意見徴集

◆ 事務局体制 市域・第 1 層生活支援コーディネーターと、中学校区単位・第2 層における高齢者 支援センター及び社会福祉協議会地区担当職員が連携を図るために、「第1・2 層 生活支援コーディネーター会議」を毎月開催し、事務局を担った。

⑩-2 地域の助け合い体制づくりへの支援

地域助け合い活動整備事業を受託し、地域福祉委員会における助け合い活動が実際に行われている、また体制を整えた町(内)会に対し助成を行い、住民主体の助け合い活動の拡充を図った。【助成は29町会】

『助け合い活動のススメ』

【日時】2月26日(日)10:00~12:00 【**会場**】辰□福祉会館

※春まちぽかぽかプロジェクトの中で能美市地域福祉活動計画「地域見守りネットワークづくり委員会」企画として開催

既に助け合い活動を進めている事例報告

- ・寺井九谷町地区福祉委員会・・・ 日頃の住民のつながりを活用した見守り・助け合い 活動
- ・西二口町ほほえみネット・・・町独自のポイント制度を活用した助け合い組織 「ほほえみネット」により活動

⑩-3 たすけあい・ライフサポーター活動支援講座の開催

住民の力を地域での活動に活かし、高齢者の日常生活の困りごとを助け合うことを進めるために、地域の担い手を増やし地域サポーターとして登録し、活動に繋がるようにすることを目的に開催した。

【月日】〈第2期〉講義:7月26日(火)~28日(木)

実習:8月8日(月)~9月20日(火)

〈第3期〉講義:11月24日(木)、30日(水)~12月1日(木)

実習:12月6日(火)~平成29年1月19日(火)

【会 場】 能美市ふれあいプラザ

【講師】 金沢福祉専門学校 教務部長 梅木 美重子氏、介護福祉学科教員 逢坂 恵氏

市健康福祉部介護長寿課高齢者かがやき支援室 保健師 南 華内子氏

【講 義】 新総合事業の意義と高齢者の生活支援・介護予防について

高齢者の心身の特性と暮らしについて、認知症の理解と対応について

利用者への接し方について、生活援助の実際について

緊急対応時の心得について、実習に向けての心構えについて

【受講者】 〈第2期〉11名 〈第3期〉5名

① 同じ立場の方々の支えあいや交流活動の支援

	活動名	期日	会 場	参加者等
介護者に関して	ほっとあんしんサロン 心の悩みなど、日頃の思いを気 軽に語り合う場※介護を考える会 の協力を得て実施	12回開催 (内2回が介護 者まなびサロン、 毎月第2水曜日)	能美市 ふれあい プラザ	139名
高齢者に関して	ふれあい喫茶 高齢者が閉じこもらず外に出 て、顔を合わせ、気軽につどえる 「居場所づくり」として開催	毎週水曜日 36回	寺井老人 福祉センター 亀齢荘	延べ716名
	親子サロンと ママ友相談	根上地区 毎週木曜日 43回	北部児童センター	664名(312組)
子育	就学前の子どもや、その親・ 祖父母が気楽に集い、ふれあいや	寺井地区 毎週土曜日 43回	能美市 ふれあい プラザ	2,602名(869組)
てに関し	交流を深め、気軽に子育ての相談 などができるサロン 【実施回数】週1回 ※スタッフとして有償ボランティアの協力を得て実施	辰口地区 毎週火曜日 43回	岩内児童館	623名(291組)
7	絵本カフェ(10,12月)のみん広場(2月)※3月は「春 まち ぽかぽか プロジェクト」のプログラム6として、支えあいのしくみづくり委員会関連・子育て応援委員会が企画	10月29日 12月10日 2月25日 (土)	能美市 ふれあい プラザ	310名 ※カフェと絵本 のコーナー、ふれ あいスペース
		— 16 —	K-b-	

② 安心・安全のための各種相談

⑪-1 心配ごと相談

民生委員・児童委員や人権擁護委員、行政相談員が相談員として、市民の日常生活 上の相談に応じ助言などを行った。相談員は各地区9名ずつ、計27名に委嘱している。

【相談件数】 43件

【実施回数】 36回 (月3回・各地区1回ずつ)

【実施場所及び開設日】根上地区…根上窓口センター/毎月25日

寺井地区…寺井地区公民館/毎月5日

辰口地区…辰口福祉会館/毎月15日

■心配ごと相談員委嘱状交付式および研修会を開催した。

【開催日時】 1月31日(火)

【内 容】 「親族トラブル対応をどうすればいいか」

講師: 金沢こころの電話

代表理事 中村 宏兵氏



① - 2 弁護士無料法律相談

【対象者】 どなたでも(1名約30分の相談時間で、1日4名までとする。)

【要事前予約。相談は来所で行う】

毎回午後1時30分~3時30分 【実施時間】

【相談件数】 96件

24回(月2回) 【実施回数】

*開設日、開設場所については、その都度、市広報「のみ」、市社協広報誌「ほほえみ」 に掲載し周知をした。

行政書士無料相談 (12) - 3

【対 象 者】 どなたでも(1名約30分の相談時間で、1日4名までとする。)

【要事前予約。相談は来所で行う】

【実施時間】 毎回午後1時30分~3時30分

【相談件数】 11件

【実施回数】 6回(隔月1回)

* 開設日、開催場所については、その都度、市広報「のみ」、市社協広報誌「ほほえみ」 に掲載し周知をした。

(12) - 4行政書士無料講習会

テーマに沿った講習会を石川県行政書士会小松支部の協力を得て行った。

どなたでも 【対象者】

毎回午後1時30分~3時30分 【実施時間】

【実施回数】 6回(隔月1回)

【テーマ】 ①「よくわかる相続の基礎知識」

②「相続トラブル解消法(予防法)セミナー

③「ミスしない遺言書の書き方」

【参加人数】 延べ30名



12-5 能美市福祉資金

資金の貸付と必要な援助及び指導を行うことにより、世帯の経済的自立と生活意欲の助長並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるようにすることを目的とした市社会福祉協議会の福祉の貸付制度。

【対象者】能美市に住所を有する低所得世帯、身体障がい者世帯、知的障がい者世帯、精神障がい者世帯、高齢者世帯などで、市社会福祉協議会長が必要と認め、他から資金の融資を受けることが困難な世帯

【貸付限度額】原則として一世帯200,00円(無利子)返済計画に基づき償還。

【利用件数】9件

12-6 石川県生活福祉資金

資金の貸付と必要な援助及び指導を行うことにより、世帯の経済的自立と生活意欲の助長並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるようにすることを目的とした石川県社会福祉協議会の資金貸付制度。市社会福祉協議会は、市内における利用申請、償還支援、連絡調整を行っている。

※貸付の条件や限度額等については、資金種類によって異なります。

【対象者】他からの借入が困難な収入が少ない世帯、身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳を持っておられる方の世帯、65歳以上の介護が必要な高齢者と共に生活している世帯

【利用件数】73件

·福祉資金·教育資金·緊急小口資金 49件

•離職者支援資金 •総合支援資金 21件

臨時特例つなぎ資金3件

【実相談件数】 52件

【延相談件数】116件

⑫-7 福祉サービス利用支援事業

判断能力の乏しい高齢者や障がい者等の日常的な金銭管理のお手伝いなどを行い、 その権利を擁護する事業です。石川県社会福祉協議会が行っており、市社会福祉協議 会では、初回の相談窓口を担当。

【対 象 者】利用対象者は判断能力が十分でない方で以下のとおり

- ●もの忘れのある高齢者(認知症高齢者)
- ●知的障がいのある方、精神に障がいのある方

【サービスの内容】

- ●日常的な金銭管理の援助
 - *医療費、電話料、税金などの支払い*年金や福祉手当の受取り等
- ●大切な書類などの預かり
 - *年金証書、不動産権利書、保険証書などの保管等
- ●日常生活に必要な手続きの援助
 - *住民票の届出や印鑑登録などの行政手続き等
- ●福祉サービスの利用の援助
 - *サービス提供事業者を選択するための情報の提供等

【利用実積】26件「知的障がい5件、認知症12件、その他9件、初回の相談件数8件〕

③ ボランティア・コミュニティ活動 支援センターの運営

ボランティア・コミュニティ活動支援センター事業を市民参画で進めるために、運営委員10名による運営委員会を開催した。

【実施回数】 3回 (6月1日、7月12日、1月10日)

【内容】 第1回 ボランティア講座の確認

第2回 「喫茶"あい・テラス"」実施についてを協議

ボランティアグループ活動助成の検討

第3回 「喫茶"あい・テラス"」について協議、ボラセンの役割を確認

◆「喫茶"あい・テラス"」を実施2回(10月29日、2月25日)

昨年の社会福祉協議会ボランティア・コミュニティ活動支援センターのふれあいプラザ移転に合わせて、気軽に集い、語り合える新たな交流拠点として、また、ボランティア活動や多様な助け合いの活動の充実につなげることを目的に開催した。

【時間帯】 10:00~14:00

【内容】 ボランティア体験・活動披露・

施設利用者の方の作品展示販売

市民の方の陶芸作品展示販売

喫茶コーナー(NPO法人能美市作業所連合「一歩」協力)

パン・ケーキ・弁当販売(うめの木学園・サフラン・星が岡牧場協力)



③-1 登録・ニーズ受付・相談・斡旋・保険加入

ボランティアの登録及び相談斡旋をすると共にボランティア活動保険の保険料を助成し、その加入を推進した。

【登録実績】 91グループ 3,678名 (全てボランティア活動保険に加入)

【相談斡旋実績】

	ボランティア相談の内容	件数
1	イベントに関して(地域の催しやいきいきサロン等に)	38
2	高齢者・障害者への支援に関する活動	1 2
3	子育て支援に関する活動	0
4	福祉教育(地域や学校に出前)に関する活動	1 0
5	文化・伝承活動に関する活動	2
6	環境保全活動に関する活動	4
7	国際交流活動に関する活動	0
8	防災活動に関する活動	1
9	健康促進に関する活動	0
1 0	その他の相談	4
	合 計	7 1

【登録一覧】 (活動分野別)

高齢・障が いのある 人の支援	芸能生涯学習	文化	環境	子育て 支援	国際交流	更生保護	シニア 世代	健康	防犯 防災	その 他	合計
29	18	9	10	5	3	3	3	5	1	5	9 1

【能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター登録グループ一覧】

平成29年3月31日現在

Ī				十成23年3月31日	登録
No		分野	グループ名	活動の内容	地区
1		介助	ヘルスケアJA根上女性部	福祉施設でのシーツ交換のほか、傾聴ボランティア、各種イベントのお手伝いを しています。	根上
2		介護·防災	能美市赤十字奉仕団ほお ずき	福祉施設での話し相手、給茶サービス、ビューティケア、救急法、健康生活支援 講習、災害ボランティアの研修などをしています。	根上
3		介助	JA能美ボランティア グループ	福祉施設でシーツ交換などの協力をしています。	寺井
4		介助	げんきかい	福祉施設でのサポートやアロマハンドマッサージによるふれあい交流をしています。また、老人クラブの運動会の支援もしています。	寺井
5		介助	しらゆり会	福祉施設利用者の理髪やティータイムの手伝いと話し相手等をしています。	寺井
6		相談	能美市介護を考える会	会員同士の思いを話し合い、お互いの心の支えとなることや、介護についての学 習の場として学びあうことなどをすすめています。	根上
7		ふれあい 活動	あかり	地域のいきいきサロンや福祉施設へ訪問し、切り絵や手遊びレクリエーションな どで交流しています。	根上
8		介護·防災	チーム20	地域での認知症についての理解講座や高齢者向けレクリエーション指導をしています。また、小・中学校での福祉体験学習に協力しています。	寺井
9		介護·介助	NPO法人 「たすけ愛」ほっと	地域福祉活動や地域のイベントでの参加者の介助の手伝いをしています。	寺井
10	高	介助·環境	ちぐさグループ	福祉施設や地域のいきいきサロンでのふれあい活動や、環境保護活動として 「ぽかし」の製造販売をしています。	辰口
11	齡 者	介助	寺井民児フレンドサークル	古切手、古木綿布、タオル、石鹸等を収集し施設へ届けています。イベント応援 もしています。	寺井
12	• 障 害	介助	まだまだ元気な高齢者サポートグループ「ほがらか会」	市民提案型協働事業「ほがらか会」(閉じこもりを防ぐミニデイサービス)を行っています。	市
13	者支	配食	ふれあい型配食サービス ボランティア	一人暮らし高齢者等への夕食弁当の調理·配達をしてふれあい交流をすすめて います。	根上
14	援	配食	ちどり会	ふれあい弁当事業の調理配達をしています。	寺井
15		配食∙食	ささゆり会	地域の伝承料理を学び、その活動を広めながら、ふれあい交流を行っています。随時勉強会を行い、地域のいきいきサロンへも出かけています。	辰口
16		配食∙食	なごみの会	ふれあい弁当の調理を年4回担当しています。また、ヘルシーなアイデア料理を 調理実習し、福祉イベントにも協力しています。	辰口
17		ハント・マッサーシ゛	アロマテラピーラベンダー の香り	アロマテラピーを活用したハンドマッサージによるふれあい交流を目的に、福祉 施設や地域のいきいきサロンに訪問しています。	辰口
18		介護用品 制作	介護品創作くらぶ	障害者や高齢者、会員も快適な生活のための着心地よい衣服等を創作。昔の 布を使う回想法にも取組んでいます。	根上
19		点訳	点訳グループ 双六	点訳友の会に所属して図書の点訳をしています。小・中学校の福祉体験にも協力しています。	寺井
20		音訳	能美市音訳ボランティア たんぽぽ	3地区の音訳グループが協力して、広報誌を音訳し、テープに録音しています。	寺井
21		手話	手話サークル 虹	聴覚に障がいのある方々と交流しながら手話の学習をしています。	寺井
22		手話	手話サークル めだか	聴覚に障がいのある方々と交流しながら手話の学習をしています。	辰口
23		要約筆記	能美要約筆記サークル みみずく	聴覚に障がいのある方のコミュニケーション支援と社会参加を支援しています。 研修会や講演会、イベントなどで活動しています。	登録 地区

No		分野	グループ名	活動の内容	登録 地区
24		傾聴	能美市傾聴ボランティア 連絡会 うなづき	傾聴技術を学び、心に寄り添った会話をすることで、高齢者に安心感を与えることを目的に訪問活動をしています。	市
25		作業所支援	ラゼールクラブ ボランティア	能美市手をつなぐ育成会会員の余暇活動を応援する活動をしています。	根上
26		農耕体験共 生支援	NPO法人 心田開発	ストレスなどによる「心のかぜ」に悩む方に農耕や園芸作業で実感できる"緑の時間と空間の中"で元気回復を応援しています。	根上
27		高齢•障害者 支援	辰口民生児童委員OB会	地区内施設の支援活動などをしています。	辰口
28		高齢・障害者 支援	ほうじゅボランティアグ ループ	芳珠記念病院職員によるグループで、障害のある方々の社会参加活動を支援 しています。	辰口
29		生活支援	たすけあいライフサポー ター「えがお会」	たすけあいライフサポーター活動支援講座を修了し、支援を必要とする高齢者 と温かなコミュニケーションをとりながら、自立に必要な家事支援を行っていま す。	市
30		芸能	モキハナグループ	フラダンス、玉すだれなどを通じたふれあい交流を目的に、福祉施設や地域の いきいきサロンに訪問しています。	根上
31		芸能	能美市郷土芸能保存会	郷土の文化芸能を、子ども達へ引き継ぐ為に、伝承活動をしています。	根上
32		芸能	響の会	歌や踊りでの交流を目的に、福祉施設や地域のいきいきサロンに訪問しています。	根上
33		芸能	加賀佐野小町	よさこい踊りを通して、地域の方々に元気を差し上げたい、と活動しています。	寺井
34		芸能	能美マジック教室	マジックや、歌、踊りなどを通じたふれあい交流を目的に、地域のいきいきサロン等に訪問しています。	寺井
35		芸能	てらい愛唱会	歌で交流することを目的に、福祉施設に訪問しています。 	寺井
36		芸能	弥生会	「昭和9年手取川の氾濫」を紙芝居にして、福祉施設や地域のいきいきサロンに 訪問しています。	辰口
37	芸能	芸能	カナリアの会	童謡、唱歌、懐かしい歌を楽しく歌うことを通じたふれあい交流を目的に、福祉 施設や地域のいきいきサロンに訪問しています。	辰口
38	· 生 涯	芸能	愛凛倶楽部	歌謡と楽器演奏を通したふれあい交流を目的に、福祉施設に訪問しています。	辰口
39	学習	芸能	KONOHA winds	吹奏楽OBが集まり、演奏活動を行っています。	辰口
40	関連	芸能	憩う会	歌や踊りの披露によるふれあい交流活動を目的に、福祉施設や地域のいきいき サロンに訪問しています。	辰口
41		芸能	根上歌謡会	懐かしい歌を楽しみながらふれあい交流を行います。福祉施設や地域のいきい きサロンに訪問しています。	根上
42		芸能	辰口民謡会	全国各地の民謡と踊りによるふれあい交流を目的に、福祉施設や地域のいきいきサロンに訪問しています。	辰口
43		芸能	詩吟愛好会 貴風会	漢詩、和歌、俳句や、美しい風景、友情、戦争など人生の喜び悲しみに節をつけ 吟ずるほか、民舞、踊り、カラオケ等もボランティアで行っています。(H28年度活 動休止)	寺井
44		芸能	長野民舞会	日々、民舞の練習に取り組み、地域のいきいきサロンでの披露を通して、ふれあ い交流を行っています。	寺井
45		芸能	歌とマジックの会	歌とマジックを披露するを通して、ふれあい交流を目的に福祉施設や地域のいきいきサロンに訪問しています。	辰口
46		芸能	お笑い演芸会	交流することを目的に、福祉施設などに訪問しています。	根上
47		芸能	オカリナグル一プ山ぼうし	オカリナ演奏を通して、仲間づくりと人とのつながりを積極的に行い、地域のいき いきサロンやイベント等での活動を行っています。	寺井

48		絵手紙	苺の会	老人クラブの有志で絵手紙を作成しています。また、1ヶ月に2回ふれあい弁当 事業の上掛けの絵作りに協力しています。	根上
49		絵手紙	葉月会	季節を愛でた絵手紙を作成し、高齢者に送っています。また、ふれあい弁当事 業の上掛けの絵作りに協力しています。	辰口
50		読み聞かせ	えほんファミリー	赤ちゃんから高齢者まで幅広く楽しんでもらえるパネルシアターやペープサート 等で活動しています。	根上
51		読み聞かせ	家庭文庫おはなしのいえ	「家庭文庫」として自宅を週2回火曜日に開放しています。また、幼児・学童に児童文学の読み聞かせや人形劇の公演をしています。	辰口
52	文化	読み聞かせ	さゆりの会	童話や昔話の読み聞かせ活動をしています。	辰口
53		読み聞かせ	おはなしの会 トゥインクル	活動地域の主婦が集まりお話の読み聞かせ活動をしています。 また辰口図書館の活動にも参加しています。	辰口
54		読み聞かせ	和気小図書ボランティア	和気小学校図書館での本の読み聞かせ活動をしています。	辰口
55		読み聞かせ	親子でおはなし会たんぽ ぽ	市民協働町づくりセンターでの親子で楽しむおはなし会や本の紹介などをしています。	市
56		読み聞かせ	絵本の時間 ミッフィー倶楽部	市内保育所や宮竹小学校を中心に、絵本の読み聞かせや手遊び、紙芝居のふ れあい活動をしています。	辰口
57			さいさい倶楽部	生ゴミのリサイクルに必要な情報の提供と、ライフスタイルにあったコツや裏技 の工夫を楽しんでいます。	根上
58			高坂・根上町緑を守る会	身近にある山林を守る保全活動を通じて、緑に対する関心を高めることをすす めています。	根上
59			能美花の会	草花への理解を深めるために、公共花壇の定植、講習会、研修展示会をしています。	根上
60			いけ花あじさいクラブ	能美根上駅窓口コーナーなどへ、四季折々のいけ花を提供しています。また、 福祉施設に訪問し、フラワーアレンジメントを教えています。	根上
61		理体	むつみ学級	根上地区の公共施設周辺の花壇の整備や清掃美化活動を行っています。	根上
62		環境	エコトライ寺井	環境ボランティア活動として、身近な環境問題の学習と実践活動をしています。	寺井
63			ハリンコ保存会	絶滅危惧種「ハリンコ」の保護活動として、生息地や水路の清掃を行い、環境保 護啓発の活動を展開しています。	寺井
64			フレンズ	史跡や公共施設周辺の草刈りや樹木整備をしています。また、男性同士のふれ あい仲間づくりをしています。	辰口
65			能美の里山ファン倶楽部	貴重な役割を担う里山の活性化のために、里山地域の住民が考え、広く市民に 里山の魅力をアピールする活動をしています。	辰口
66			護美ワーキンググループ	生ゴミを肥料に使う野菜作りの普及や環境問題を中心にした活動をしています。	辰口
67			子育て支援サークル "ビスの会"	ジュニアクッキングや親子クッキングなどの活動への協力をしています。	根上
68			託児グループ リバティfam	イベント時の託児や、能美市ファミリー・サポート・センター、親子サロンなどの見 守り活動に協力しています。	寺井
69	子	育て支援	能美美育ネットワーク	公共施設への花の生け込み活動や、児童作品展の開催、保育園・福祉施設で の美育セミナー(お茶、お花)をしています。	寺井
70			子育て支援サークル スマイル@カフェリバティ	保育ママ養成講座修了者が結成。住民の"笑顔の集まる自由な場所"として育 児を楽しみながら情報交換する場を開催しています。	辰口
71			のみ♥子育てネットワーク	地域の子育てを応援する為に、人と人とがつながるきっかけ作りとして年に数回 イベントを開催しています。定例会では、自身の子育てを本音で語り合いながら イベントの企画を話し合っています。	辰口
72	玉	際交流	ねあがりカライダスコープ	市内在住の外国人や国際交流で活躍している人達との交流を通じて、誰もが住 みやすい世界に開かれたまちづくりを目指し活動しています。	根上

73	Œ	1咬大法	山ぼうしの会	使用済切手や書損じ葉書・ベルマーク等の収集整理活動をし、小中学校の教育 支援や開発途上国の支援につなげています。	辰口
74	- 国際交流 -		Nomi国際交流協会	外国の方々との交流サロンや、日本語教室、ふれあいイベントを開催し、国際感覚を育み、共に暮らす地域づくりの活動をしています。	辰口
75			根上地域更生保護女性会	地域の犯罪予防、非行防止 更生保護活動への協力 青少年の健全育成支援 活動をしています。	根上
76	更	生保護	寺井地域更生保護女性会	地域の犯罪予防、非行防止 更生保護活動への協力 青少年の健全育成支援 活動をしています。	寺井
77			辰口地域更生保護女性会	地域の犯罪予防、非行防止 更生保護活動への協力 青少年の健全育成支援 活動をしています。	辰口
78	シ	団塊世代仲 間	シニア大楽プラス	シニアからのセカンドライフを心豊かに過ごす趣味や生きがいづくりを通した仲間づくりの活動をしています。	辰口
79	ニ ア 世	団塊世代仲 間	元気でやろう会	シニア世代として、荷物の運搬や簡単な草木の手入れなど、自分たちができる ことを、支援を必要としている方の要請に応じて手伝っています。	辰口
80	代	団塊世代仲 間	明日に向かってやってみ よう会	シニア世代講座の修了生によるグループで、家庭や地域で役立つ介助の知識 を持ち、できることを検討しています。	市
81		AED普及	Heart aid いしかわ 〜みんなでいのちを想う会〜	心肺蘇生法やAEDの普及を呼びかけ、命を大切にできる地域づくりに貢献する活動をしています。	辰口
82		食育•配食	能美市食生活改善推進 協議会	市栄養教室修了者で構成。市民の食生活改善及び健康推進の普及、研修会や 検診時の試食製作、配食サービス弁当づくりに協力しています。	市
83	健 康	スポーツ	能美市レクスポクラブ	高齢者や障がいのある人の閉じこもり予防や、自立による社会参加の促進、レクスポでの健康増進や心のふれあい交流をしています。	根上
84		健康啓発	能美・健康ワーキンググ ループ	市と連携し、健康づくりの活動に協力しています。地域のいきいきサロンにも訪問しています。	辰口
85		簡単ツボ体操	さくらさくら	高齢者向けの、楽しく健やかに取り組める運動やツボ押し体操を広めています。	辰口
86	防犯	見守り隊	辰口中央小学校見守り隊	辰口中央小学校の児童の登下校の見守りや交通安全指導などの見守り活動を しています。	辰口
87		JRC	寺井高等学校JRC部	ふれあい弁当事業の配達や、募金活動をしています。	寺井
88	_	買物支援	能美市商工女性まちづくり 研究会	地域貢献と地域振興を目的として、市内山間部の地域を中心に、買い物に困っている方々を支援する「移動販売」を行っています。	市
89	その他	まちづくり	サードプレイス研究会	不定期、移動型の「ひょっこりカフェ」を開催し、まちの魅力を楽しみながら、誰も が気軽に集まって交流できる場を創っています。	市
90		左官業	小松左官業組合	小松・能美地域の組合員が生業を活かした地域貢献活動として、高齢者宅等の 壁の塗り替えなどを行います。	市
91		民生委員	市民生委員児童委員協議会	地域福祉の推進役、地域における高齢・障害・児童育成の様々な支援活動を 行っています。	市

⑬-2 ボランティア講座の開催

ボランティア活動に関心を持っていただけるように、気軽に活動に参加できるような 各種講座を開催した。

	事業(講座)名	実施月•回数	参加人数	内 容
1	ジュニアボラン ティアクラブ	10~ 12月 計12コース 全14回	12 コース 計 86 名 延 138 名	※小学生とその保護者を対象として、市内高齢者福祉施設においてボランティア体験を行った。
② 根	中学生ボランティアチャレンジ体験 と松史跡・大浜学校林	7~8月 各校1回 特別企画1回 全4回	311名	※市内3中学校生徒会が連携企画 ・各中学校意見交換会(6/8) ・根上中学校企画(7/23) 「We are 松々レンジャーズ!! ~大きな松を育てマツ~」 ・寺井中学校企画(8/6) 「アモーレ和して下さい~」 ・一・一、・一、・一、・一、・一、・一、・一、・一、・一、・一、・一、・一、・一
3	高校生ボランティ アチャレンジ体験	7月31日 (日)	12名	石川県社会福祉協議会のサマーボランティア体験と兼ねて実施。 第 9 回能美市民ボランティアフェスティバル運営スタッフ体験

企業ボランティア セミナー

④ | 能美商業協同組合 | (再掲)

2月27日 (金)

組合員、 関心の ある市民

22名

お店やさんの認知症学習会~地域の見守り活動を考えよう~



③-3 能美市民ボランティアフェスティバルの開催

市内の福祉・環境・健康・生活と多岐にわたるボランティア活動に取り組んでいるグループや個人が一堂に会し、その活動を広く市民に情報発信するボランティアフェスティバルを毎年1回、市民による実行委員会形式で開催している。

【参加者】1,000名

【参加団体】93団体

【実施期日】7月31日(日)

【実施場所】根上総合文化会館

【内 容 9:50~ オープニング ~チビッ子九谷太鼓~

10:00~ 第12回能美市社会福祉大会 社会福祉功労者等表彰 10:45~ 第9回能美市民ボランティアフェスティバル開会宣言

10:50~ 環境標語表彰式

11:00~ 体験・飲食各コーナー・ふれあいステージ開始

14:30~ ゆめぼらコンサート ~寺井高等学校吹奏楽部~

15:00~ 抽選会 明会式

15:30~ 第9回能美市民ボランティアフェスティバル閉会宣言







③-4 ボランティアグループ活動支援(助成金)

ボランティアグループの活動を推進するために助成した。

【対 象】市ボランティア連絡協議会に加入し、次に該当するグループ

●活動実績が1年以上 ●会員数が5名以上 ●月1回以上の継続活動

No	申請グループ名	助成額(円)	活動における助成内容
1	根上歌謡会 代表 亀田 勝子 平成2年設立(26年目) 会員数 13名	50,000	市内介護施設の訪問活動やイベント時のレクリエ ーション用具として助成した。
2	能美美育ネットワーク 代表 小山 正子 平成 24年設立(5年目) 会員数 21名	50,000	市内学校への花のいけ込みや、いきいきサロンへ の訪問活動での諸経費に助成した。また、活動を 通して交流を行うお茶会のためのポット購入や 技術習得の講師謝礼として助成した。
3	託児グループ リバティ fam 代表 近藤 沙夜里 平成 17年設立(12年目) 会員数 25名	40,000	イベント等において託児活動を行う上で技術向上 を目指した研修の講師謝礼や活動に必要とされる 経費に助成した。
4	げんきかい 代表 西井 直江 昭和8年設立(21年目) 会員数 21名	30,000	市内高齢者施設や多くのイベントにおいて実施しているおり、アロマハンドマッサージなどのふれあい活動に使用する精油、オイル等の費用を助成した。
6	ちぐさグループ 代表 神田 幸子 平成元年設立(28年目) 会員数 44名	20,000	ゴミ減量のためのぼかし製造やケナフ植栽の環境 活動を行うための研修の講師謝礼として助成し た。
6	おはなしの会 Twinkle 代表 小西 彰子 平成 13年設立(16年目) 会員数 5名	45,000	市内児童館、図書館での子供向けのおはなし会や、 いきいきサロンで高齢者とふれあい活動を行う際 に使用するために必要な費用に助成した。
7	手話サークル めだか 代表 南 京子 平成7年設立(22年目) 会員数 15名	30,000	ろうの方々と交流を図るため、手話技術向上の勉強会での講師謝礼や本・DVDの教材の購入費として助成した。
8	Nomi 国際交流協会 代表 宮田 俊英 平成 11 年設立(18 年目) 会員数 198 名	50,000	会員数も多く、多国籍の方も多いことから、活動時に会のTシャツの着用をしており、その補充Tシャツの一部購入費や諸経費として助成した。

③-5 福祉協力校の活動支援

市内全小・中・高等学校を福祉協力校に指定し、児童・生徒の福祉意欲の啓発やボランティア活動への理解を深める取り組みに対して助成し、活動を支援した。

- ■活動助成金交付 7 小学校(1 校は県社協指定校)、2 中学校(1 校は県社協指定校)、 1 高等学校
- ■福祉協力校の福祉体験活動支援

福祉体験についての相談を受け、指導者や協力者を派遣したり、訪問先の施設との連絡調整を進めるなど、福祉協力校が行う福祉体験を支援した。

【社会福祉協議会が把握した活動回数】 149回(学年はクラス単位)

【社会福祉協議会が把握した体験者数】 延べ4,178名

■福祉協力校活動連絡会

学校と地域のボランティア活動者が顔を合わせ、情報を交換し連携を深めることで、 福祉教育の推進を図ることをめざし、連絡会を開催した。

【参加者】福祉協力校担当教諭21名、ボランティア活動者19名 計40名

【実施日時】7月28日(木) 午前9:30~11:30

【実施場所】能美市ふれあいプラザ

【内 容】講演:福祉教育における学校と地域ボランティアの

連携について

講師: motto ひょうご

事務局長 栗木 剛氏



③-6 能美市ボランティア連絡協議会及び各地区の活動支援

市内で活動しているボランティアの相互の情報交換、交流などを図る市ボランティア連絡協議会の活動費を助成し、役員会や研修会を支援した。

- ■能美市ボランティア連絡協議会の活動の事務局を担当し、支援した。 会員研修会 61名参加 他に総会・交流会・役員会(毎月1回開催)などを開催
- ■根上・寺井・辰口各地区ボランティア連絡会の活動の事務局を担当し、支援した。 地区ごとに役員会を行い、研修や交流会を実施。計153名が参加。

13-7 ボランティア情報発信

- ボランティア情報誌「ボラ♥はあと」を年2回(27号、28号)発行した。
- •「ボランティアだより」を毎月1回、発行した。
- ・ボランティア・コミュニティ活動支援センターのホームページを随時、更新した。

HPアドレス 〈http://nomi-vc.net〉





⑬-8 ボランティア器材の貸出し 〈用品一覧〉

【貸出実績】

136件(目的は、次のとおり)

・町会行事のふれあい行事(いきいきサロンを含む) 83件

・要介護者の移動等 12件

・学校等での福祉体験 6件

・ボランティアグループのふれあい活動 4件

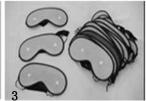
その他、個人への貸出し31件

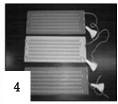
【貸出用品一覧】

	貸出用品	数量
1	車いす	20
2	高齢者擬似体験セット	2
3	アイマスク	20
4	点字器 (携帯型)	95
5	プロジェクター	1
6	CD ラジカセ	2
7	スクリーン	2
8	マイクアンプセット	3
9	DVD デッキ	2
10	視聴用ビデオテープ	多数
11	ポップコーン機器	4
12	かき氷器	4
13	綿菓子器	5
14	レクリエーション器材(屋内用)	多種※お問い合わせください
15	図書(福祉教材)	多数※ボランティアルーム展示
16	サンタ衣装	2



































⑬-9 能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターが関わっている収集物について

【収集物の使途及び実績一覧】

_【収集物の使途及び実績一覧】							
収 集 物	収集取り扱い団体	送付先	使 途				
	能美市社会福祉協 議会 ボランティ ア・コミュニティ活		集めたプルタブは、 <u>合計 436 kg</u> 者に買いとってもらい、換金、				
プルタブ	動支援センター	★約650kg ⁻	で車椅子1台が購入できる。				
エコキャップ	NPO 法人能美市作業所連合	世界の子ども にワクチンを 日本委員会 (JVC)	ポリオワクチンを購入する。 エコキャップ800個で子供 1人分のワクチンとなる。				
		積水樹脂株式会社	細かく粉砕し、リサイクル製品として再生する。				
ベルマーク	ボランティアグループ	ベルマーク財団	ベルマークは1点1円になる。一部は発展途上国の教育支援に使い、一部が集めた地域の学校教育備品の購入に使う。				
使用済インクカ ートリッジ	等 Smm~ica程度	キャノン・エプ ソン・リコーな どの企業	使用済インクカートリッジの 回収を通じて、ベルマーク運 動に参加。使途は上記の通り。				
古切手、書き損じハガキ		公益財団法人ジョイセフ	アジア・アフリカ中南米の発展途上国の保健活動(予防接				
使用済テレフォンカード、プリペイドカードなど		(家族計画国際協力)	種 や 保 健 師 の 活 動) の 助 成 に 使う。				

【収集物の受付場所】 収集ボックスを下記の場所に設置。

能美市老人福祉センター「白寿会館」、能美市寺井老人福祉センター「亀齢荘」 能美市ふれあいプラザ

(4) ファミリー・サポート・センターの運営

地域において、育児の援助を行いたい協力会員と援助を受けたい依頼会員とで、育児に関する相互援助活動を調整、実施するファミリー・サポート・センターを市から受託し、 子育てに関する支援及び、子育てに関する市民相互の支えあい活動を進めた。

- ファミリー・サポート・センター運営委員会を5回開催した。
- 〇 会員講習会9回、研修会及び交流会を3回開催した。
- アドバイザーによるセンター利用者からの子育て悩み相談を実施した。

■ファミリー・サポート・センター事業

【会員登録】協力会員…市内に在住している心身ともに健康な20歳以上の方 依頼会員…市内に在住し、生後2ヵ月から小学6年生までの子どもの保護者 【利用料】利用の場合は原則として、3日前までの申し込み(緊急の場合は相談)

		7:00~19:00	300円
利用料金	万唯日~並唯日 	19:30まで	350円
小儿开科立	土・日・祝日	7:00~19:00	350円
		19:30まで	400円

※年末年始(12月29日~1月3日)の場合は、土・日・祝日料金となります。
※子ども1人の30分あたりの料金。※依頼のキャンセルにはキャンセル料がかかります。

- 【内 容】❶保育施設等の開始前又は保育終了後の預かり若しくは送迎
 - 2子どもの習い事の送迎
 - ❸学校の放課後又は放課後児童クラブ終了後の預かり若しくは送迎
 - ◆冠婚葬祭又は学校行事の際の預かり
 - ❺通院、買い物等の外出又はリフレッシュの際の預かり
 - ⑥病後児で、保育施設等への通所が困難な子どもの預かり又は病後児保育施設までの送迎
 - **⑦**その他、会員の育児に関しての必要な活動

会員数	支援内容	利用件数
	保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	70 CT 5X
版模	保育別・効性国の豆園間の預がり及り込り	28件
両方会員 70名	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり に対している。	31件
17.17.5	保育園・幼稚園の送迎	13 件
(能暴師为言學術話一起分子/	学童クラブの送迎	126 件
大切からども見がみ気に乗っておせません。	学童クラブの迎え及び帰宅後の預かり	169 件
	子どもの病後児の送迎及び預かり	5 件
de houne	子どもの習い事等の場合の援助	209 件
Same all	保護者等の就労の場合の援助	19 件
dates (seek)	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	〇件
	保護者等の外出の場合の援助	39 件
ファミリー・サポート・センターは、 子育でを地域で変えあっていくことが大切	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	3 件
だと考え、安心して、子育でできる環境を 目指し、育児の提助を受けたい依頼会員と 育児の援助を行いたい協力会員を紹介し、	障がいを持つ子どもの預かり、送迎など	208 件
相互援助活動をサポートする事業です。	その他	66件
	計	916件

15 中・高年の生きがいと健康づくりを通じた介護予防の活動支援

中・高年の生きがいと健康づくりを通じた介護予防の活動支援を能美市より委託を受け、開催した。

[介護予防教室]

	講座名	延開催数	延べ受講者数	会場
	45 🗆	387名	老人福祉センター 白寿会館別館	
1	ほがらかロコモ体操	50 🛭	548 名	寺井老人福祉センター 亀齢荘
		47 🗆	305名	辰口福祉会館
	計	142 🛭	1,240 名	

16 老人福祉センター等の指定管理、運営

高齢者の憩いの場である温浴施設(老人福祉センター)等を指定管理、運営した。

	施設名	延べ開館日数	延べ利用者数	備考
1	老人福祉センター白寿会館	258⊟	27,147名	
2	寺井老人福祉センター亀齢荘	333⊟	40,859 名	
	計	591⊟	68,006 名	

Ⅳ 在宅福祉サービスの提供

① 福祉移送サービス(外出支援サービス)

一般の交通機関の利用が困難な方に、リフト付き車両による通院などの送迎サービスを行った。

【対 象 者】常時車いす利用者で、一般の交通機関を利用できない方

- ●車いす利用の在宅重度身体障がいのある方
- ●在宅の下肢・体幹または視覚障がいのある方(1.2級)
- ●介護保険法に基づく要支援・要介護認定を受けた高齢者等

当該年度登録者数	39名
延利用回数(片道を1回とする)	3430
稼動実日数	121日

18 生活支援ヘルパー派遣

生活支援ヘルパー派遣を能美市より委託を受け、一人暮らし高齢者の生活を支援した。

【対象者】おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者、高齢者世帯、および前記に準ずる世帯で、介護保険の認定が、非該当(自立)と認定された方

【利用実績】月4回以内(1回30~60分)

当該年度登録者数	7名
延利用者数	44名
延利用回数	1310

V 能美市寺井高齢者支援センターの運営

寺井高齢者支援センターの運営を能美市より受託し、下記の業務を行った。

- ・高齢者福祉制度、サービス及び介護・認知症に関する相談
- ・介護保険の新規・変更利用の申請
- ・介護予防(要支援1・2)・日常生活支援総合事業・サービス利用者の計画作成 等

	内容	件数
1	実態把握•相談延件数	1,233件
2	地域活動支援・出前講座の状況	39件
3	地域ケア会議開催の状況	7件
4	連絡調整業務の状況	452件
5	介護予防支援のプラン作成の件数	750件

なお、根上地区は「能美市立病院」、辰口地区は「(社福)陽翠水」が、各地区高齢者支援センターを受託しています。

VI 能美市社会福祉協議会 お問い合わせ先一覧

●〒923-1121 石川県能美市寺井町た8番地1 『 能美市ふれあいプラザ2階 』

• 法人事務局

TEL:58-6200 FAX:58-6250

ボランティア・コミュニティ活動支援センター

TEL:58-6200 FAX:58-6250

•ファミリー・サポート・センター

TEL:58-6230 FAX:58-6250

ヘルパーステーション能美

TEL:58-6603 FAX:58-6733

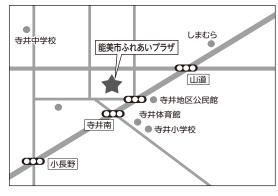
• 能美居宅介護支援事業所

TEL:58-6005 FAX:58-6733

・寺井高齢者支援センター

TFI:58-6117 FAX:58-6733





平成28年度

能美市社会福祉協議会 地域福祉・ボランティア事業報告集

発行 平成29年3月

社会福祉法人 能美市社会福祉協議会

TEL: (0761) 58-6200 FAX: (0761) 58-6250

能美市社会福祉協議会ホームページ http://nomi-shakyo.jp

能美市社会福祉協議会メールアドレス e-mail: nomi@nomi-shakyo.jp

能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターホームページ

http://nomi-vc.net